



令和2年8月27日発行

沼中だより No.4

【学校教育目標】 「美しい心」「高い知性」「強い身体」を磨く生徒
沼田市立沼田中学校

「2学期スタート」～始業式での校長の話

24日間の例年よりも短い夏休みが終わり、今日から2学期がスタートします。休みに入るとすぐに梅雨が明け、真夏日や猛暑日が続き今年も暑い夏でした。皆さん体調管理はできましたか。部活動では、各部が新しい体制での活動となり、それぞれの目標達成を目指してスタートしました。そして、3年生は進路実現に向けて、各自が自覚を持って時間を大切にしながら生活をしてきたことと思います。2学期も皆さんがそれぞれの場で活躍したり、力を発揮したりすることを期待しています。



さて、今日は「目標達成のためには、具体的な計画と実行を」という話をしたいと思います。昨年7月の上毛新聞に日本フェンシング協会会長の太田雄貴さんが、テラス沼田で講演をした記事が掲載されていました。太田さんは、2008年北京オリンピックで男子フルーレ個人銀メダル、2012年ロンドンオリンピック男子フルーレ団体銀メダル、2015年フェンシング世界選手権男子フルーレ個人金メダルを獲得され、世界でも有名なフェンサーです。記事の概要は、練習が情性になったり、挫折したりした経験を挙げながら、世界のトップレベルにまでなったその秘訣に関するものでした。その秘訣は、①自分の現在地を明確にする。②目標までの距離を逆算する。③達成までの道筋を具体的にすることでした。皆さんは勉強や部活動で目標をもっています。まずは、今の自分自身（自分の力）を理解（知り）し、目標との差を埋めるために、どれだけの期間で、具体的にどんなことに取り組むのかをしっかりと考えて学習や練習をすることが大事だということです。

一流アスリートに関する事で、この内容と同じようなことが書かれていた本があったのでそれも少し紹介します。・・・(本の内容ですので省略します)・・・能力的な差が出たのは、明確な目標を掲げ、具体的な課題を課して練習し、厳しい練習の積み重ねをしてきた時間が決定的に違っていたということでした。

今日の話「目標達成のためには、具体的な計画と実行を」を聞いて、2・3年生の中で何か去年聞いたことと言いたいことが同じじゃないかと感じた人はいますか。話の材料を変えましたが、去年2学期に皆さんに言いたかったことと同じでした。繰り返したのは、私はこのようにすることが大事だと考えているからです。

最後に、1学期の終業式で、新型コロナウイルス感染症の拡大に関わって「互いに思いやり明るい社会・学校に」という話をしました。このことは、2学期以降も忘れずにいてほしいと思います。そして、2学期も友達とも励まし合い、助け合いながら生活し、充実した学校生活になるよう努力してください。以上で終わります。

◎部活動交流試合

7月24日から8月8日にかけて、各運動部が3年生最後の交流試合に臨みました。また、7月25日には、吹奏楽部によるファミリーコンサートが、8月3日には生活探求部の調理実習が開催されました。交流試合、ファミリーコンサート、調理実習のスナップ写真を掲載します。

